在モントリオール総領事館メールマガジン ========================= 2018/11/15 ★☆ 第241号 ☆★

◆ 目次 ◆

- 1 「伊澤修在モントリオール日本国総領事挨拶」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「総領事によるケベック州議会議員へのインタビュー」
- 4 「領事便り」
- 5 「広報・文化便り」
- 6 「日本関連行事等のお知らせ」
- 7 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 伊澤修在モントリオール日本国総領事挨拶

在モントリオール日本国総領事館の伊澤です。早いもので着任から1か月が経ち、よう やく腰を据えて本格的に業務に取り組むことができるようになってきました。

この1か月、既にケベック州日本酒組合(ASQ)が主催した「第一回カンパイ・モントリオール」や日系文化会館(JCCCM)による毎年恒例の餅つき大会に参加して餅をついたりと、日本人・日系人コミュニティの各種イベントに顔を出させて頂きました。また、先日、ケベック市にも出張し、ケベック州政府や学術界の方々、日本関係の方々とも意見交換を行うことができました。

総領事に赴任して、新たな試みの一つとして、これまで日本に関する発信を行ってきた 当館のフェイスブックページ (https://www.facebook.com/JapanConsMontreal/) に、当 館の日頃の活動も今後掲載していくこととしました。私及び総領事館が日頃どのような活 動をしているのか、少しでも皆様におわかり頂ければと思います。試行錯誤ですので、最 初は見にくい点もあろうかと思いますが、今後改善して参りますので、内容等につき是非 ご意見頂ければ幸いです。

モントリオールは紅葉の季節も終わり、一層寒さが厳しくなってきました。皆様方におかれては、体調管理に十分ご留意ください。総領事館は、これから今月23日の天皇誕生日祝賀レセプションに向けて準備を本格化させます。

2 総領事館からのお知らせ

- 2018年12月, 2019年1月の休館日のお知らせ
 - 12月24日(月) 天皇誕生日振替休日、Christmas Eve
 - 12月25日(火) Christmas Day

12月26日 (水) Boxing Day

12月31日(月) 行政機関の休日

1月 1日(火) 元日(New Year's Day)

1月 2日(水) 行政機関の休日

1月 3日(木) 行政機関の休日

3 伊澤総領事によるジェニファー・マカロン (Ms. Jennifer MACCARONE) ケベック州議会議員へのインタビュー

マカロン議員は、モントリオール市内 Westmount-Saint-Louis 選挙区選出でケベック自由 党所属です。今回、マカロン議員の今後の取組についてお話を伺いました。

(1)交通システム

私の選挙公約は、交通システムの改善、教育環境の整備、医療の充実の3点です。まず、 交通システムの改善に向けては、州政府のみならず、連邦政府とモントリオール市にも関 わることですので、三者が協同して進める必要があります。私の選挙区には、私に加えて、 市議と連邦議員(マーク・ミラー連邦下院議員(先住民関係大臣政務官))もいるため、多 重行政を回避する上でも十分な議論が不可欠です。

(2)教育

- ・教育環境の整備として、主に公立学校の新設が大きな課題です。新設に向けた土地の取得が困難であり、モントリオール市レベルでは着手できなかった経緯があります。現在3カ所の候補地が挙げられていますが、歴史遺産地区と重複している場所もあり容易ではないのが現状です。
- ・教育分野は、州政府の所掌事項であり、教育要領を策定します。右要領に則って、各学校に属する独立した教育委員会が独自のカリキュラムを設けて授業を行っています。カリキュラムは各学校のウェブページで閲覧可能です。
- ・ケベック州は公用語が仏語であることもあり、英語を母国語とする生徒たちのケアが重要です。各校には導入クラス(classe d'accueil)が設置され、仏語系生徒とは完全に分けた上で英語系生徒に向けた仏語の授業を実施しています。言語シフトを実現する上で非常に効果的な制度だと思います。

(3)医療

- ・医療の充実も重要な課題です。モントリオール市内の病院には、郊外からも多くの利用者が集まってくるため、地元住民が十分に医療サービスを受けることができない状況にあります。どういった住民がどの病院に行けばいいのかを明確化する必要があります。
- ・郊外から市内に利用者が殺到する理由として、英語で医療サービスを受けられる医療施設が郊外には無いことが挙げられます。また、適切な病院の所在や受けられるサービスに

関する情報が利用者に広く伝わっていないがために特定の病院に利用者が偏り、待ち時間 も長くなってしまうという弊害もあります。医師は足りていますが、情報共有が足りてい ない状況と言えます。

4 領事便り

(1) パスポート・各種証明書の年内交付分の申請受付最終日について(お知らせ) パスポート・各種証明書の年内交付分の申請受付最終日を以下のとおりお知らせいたし ます。

○パスポート 12月18日(火)申請受理 → 12月28日(金)交付
○各種証明 12月20日(木)申請受理 → 12月28日(金)交付
○査証 12月18日(火)申請受理 → 12月28日(金)交付

上記の日より後に申請されたパスポート・証明書などの交付は、来年1月4日(金)以降 になります。

帰国のための渡航書の発給など、人道上やむを得ないご事情がおありの方は、当館領事 班までご相談ください。

電話 : 514-866-3429 (代) E-mail: consul@mt.mofa.go.jp

(2) 戸籍関係届出書・警察証明申請書の年内日本送付のための当館受付最終日について (お知らせ)

出生届,婚姻届などの戸籍関係届出書や警察証明申請書を,年内に日本へ送付を希望される場合の,当館の届出・申請受付最終日を以下のとおりお知らせいたします。

- ○戸籍関係届出 12月19日(水)届出受理まで
- ○警察証明申請 12月19日(水)申請受付まで

上記の日より後に、届出・申請をされた場合、届出書・申請書の日本への送付は、来年 1月11日(金)になります。

なお、戸籍関係届出書につきましては、届出書の種類によっては、直接、皆様から本籍 地役場に郵送することもできますので、当館領事班までご照会ください。

電話 : 514-866-3429 (代) E-mail: <u>consul@mt.mofa.go.jp</u>

(3) 領事サービス向上・改善のためのアンケート調査ご協力のお願い

外務省では、在外公館の領事サービスの向上・改善の参考とさせていただくために、領事サービスに対するアンケートを実施しています。

昨年実施させていただいたアンケートにおいては,在留邦人の皆様から多くのご回答と 貴重なご意見をいただきまして,それらをもとに領事サービスの改善に努めて参りました。

【具体的な改善例】

- ・「当館のホームページにおける、各種届出・申請方法に関する必要な情報の掲載が不十分」とのご意見
- →当館が講じた改善策

戸籍・国籍届出や証明書の申請等に際し、当館に寄せられやすい質問とその回答を取りまとめ、「よくある質問」として当館ホームページの領事情報欄に掲載。

本年も領事サービスの一層の向上をめざし、11月1日(木)~11月30日(金)の期間、アンケート調査を実施させていただきますので、在留邦人の皆様のご協力をお願いいたします。

アンケートは、当館ホームページからご回答いただけるほか、領事窓口でもアンケート 用紙をご用意していますのでご利用ください。

皆様からお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望等につきましては、今後の領事サービス向上・改善のために活用させていただきます。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

領事サービス向上・改善のためのアンケート

https://www.enq.ezairyu.mofa.go.jp/m/8720994dd51cacfa9ea595d6a901cef

(4) 当館管轄州での本年12月、来年1月の領事出張サービスについて(再度のご案内) 当館では、モントリオールから離れた地域にお住まいの皆様のために、領事出張サー ビスを実施しています。

本年12月および来年1月の領事出張サービスについて、以下の日程で実施することになっていますので、改めてお知らせいたします。

近隣にお住まいの皆様におかれましては、是非この機会をご利用くださいますよう宜 しくお願いいたします。

〇シャーロットタウン領事出張サービス

日時 : 2018年12月8日(土)午前10時から午後3時まで

場所 : The Hotel on Pownal

住所 : 146 Pownal Street, Charlottetown, PEI C1A 3W6

電話: 902-892-1217

申込締切:2018年11月23日(金)

【詳細】

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_PEI_20181208.html

〇ケベックシティ領事出張サービス

日時 : 2019年1月26日(土)午前10時~午後12時,午後1時~午後3時

場所 : Universite Laval, Pavillon Maurice-Pollack, Grand Salon (Local 2244)

住所 : 2325, rue de l'Universite, Quebec, QC, G1V 0A6

※ケベックー日本友好協会の新年会の会場の一部をお借りして実施いたします。

申込締切:2019年1月11日(金)

【詳細】

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_QC_20190126.html

平成30年度の領事出張サービス実施予定については、こちらをご確認ください。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday.html

領事出張サービスに関するご照会は、当館領事班までお問合せください。

電話: 514-866-3429(代) E-mail: consul@mt.mofa.go.jp

(5) 安全対策: 冬用タイヤ装着に関する注意喚起

カナダにおいては、各州ごとに固有の道路交通法が存在し、特にケベック州においては 冬期期間中、冬用タイヤの装着が法律で義務づけられています。また、スパイクタイヤの 装着期間についても法律に定めがありますので、以下を参考に適切なタイヤの装着をお願 いします。

ア ケベック州

ケベック州では、州道路交通法(Code de la Securite Routiere)第440条により、ケベック州に登録されている車については毎年12月15日から翌年3月15日まで、冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ又はスパイクタイヤ)の装着が義務づけられているため、12月14日までに夏用タイヤからの交換をお願いします。なお、冬用タイヤを未装着の場合、200~300カナダ・ドルの罰金が科されますので、ご注意ください。

イ ニューファンドランド・ラブラドール州,プリンスエドワードアイランド州,ノバス コシア州,ニューブランズウィック州

各州共に、法律では冬用タイヤの装着は義務づけられてはいませんが、冬期の雪道等を 走行する際には十分注意し、安全運転に心がけてください。

ウ 各州共通の規定

冬用タイヤのうちスパイクタイヤについては、以下の期間以外で使用した場合、車輌の 登録地の如何を問わず、走行中の各州の法律が適用され、罰則の対象になります。なお、 対象期間が州毎に異なる点にご注意ください。

ケベック州:10月15日~5月1日

・ニューファンドランド・ラブラドール州: 11月1日~4月30日

・プリンスエドワードアイランド州:10月1日~5月31日

・ノバスコシア州:10月15日~5月31日

・ニューブランズウィック州:10月15日~5月1日

5 広報・文化便り

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を (culture@mt.mofa.go.jp) までお知らせください。毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

(1)日加修好90周年記念事業の募集

2018年は、日本とカナダが外交関係を樹立してから90年目に当たります。日加両首脳が「日加協力新時代」と名付けた最近の日加関係にスポットライトを当て、この節目の年を日本とカナダの間の幅広い協力・交流の年として祝うため、以下の要領で、日加修好90周年を記念するにふさわしい事業を募集し、「日加修好90周年記念事業」として認定します。周年事業として認定された事業は、広報媒体(ポスター、パンフレット、チラシ、プログラム、ウェブサイト、看板、垂れ幕等)に、「日加修好90周年事業」の名称とロゴマークを使用いただくことができるほか、管轄地区にある大使館又は総領事館の「日加修好90周年行事カレンダー

(https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/90th_calendar.html)」に掲載されることになります。皆様も奮って御参加ください。なお、現行ロゴは12月31日までの使用となります。

日加修好90周年記念事業の認定基準,申請方法等,詳細はこちらからご確認ください。 https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/90th_event.html

(2) 第35回カナダ巡回日本映画上映会(モントリオール)

国際交流基金トロントとの共催で、カナダ巡回日本映画上映会を開催します。全て英語 字幕つきの上映で、入場無料、先着順で御入場いただきます。

場所: Cinematheque quebecoise

335 De Maisonneuve Blvd East, Montreal, QC

ア 11月30日(金) 18時30分

「彼らが本気で編むときは,」(2017/127分)

監督:荻上直子、キャスト:生田斗真、桐谷健太、柿原りんかほか

http://www.cinematheque.qc.ca/en/programmation/projections/film/close-knit-karera-ga-honki-de-amu-toki-wa

イ 12月1日(土) 13時

「ちはやふる ―結び-」(2018/127分)

監督:小泉徳宏、キャスト:広瀬すず、野村周平、新田真剣佑ほか

http://www.cinematheque.qc.ca/en/programmation/projections/film/chihayafuru-musubi-chihayafuru-musubi?pid=29289

ウ 12月1日(土) 15時20分

「味園ユニバース」(2015/103分)

監督:山下敦弘、キャスト:渋谷すばる、二階堂ふみほか

http://www.cinematheque.qc.ca/en/programmation/projections/film/la-la-la-rock-botom-misono-universe?pid=29290

6 日本関連行事等のお知らせ

*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問合わせください。

*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

(1) ラヴァル大学図書館・日本館でのイベント (ケベック市)

ア 日本語ーフランス語の言語交換会(中級・上級者向け)

日時: 11月26日(月), 12月10日(月)

(仏語:19時~19時45分,日本語:19時45分~20時30分)

場所:ラヴァル大学日本館 (Espace Japon, niveau 00)

Pavillon J.-C.-Bonenfant, Bibliotheque de l'Universite Laval

参加無料

詳細はこちらからご確認ください。

https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-immersion-f rancaise-japonaise

イ 和風クリスマスカード作成ワークショップ

佐藤祥子氏、ベノワ・ラフランス氏によるワークショップ。

日時:12月15日(土)13時~15時

場所:ラヴァル大学図書館4階(Local 4285)

Pavillon J.-C.-Bonenfant, Bibliotheque de l'Universite Laval

参加無料(20名まで)

詳細はこちらからご確認ください。

https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/espace-japon-confection-cartes-noel#contenu

(2) 生け花インターナショナル11月の行事

古流松藤会ミニデモンストレーションとワークショップが行われます。

日時:11月27日(火)13時

場所: Mountainside United Church

687, avenue Roslyn, Westmount

参加費:20ドル

問合せ・予約連絡先:田中和子氏 (montrealikebana77@gmail.com)

(3) モントリオール日系文化会館歳末クラフト&フードセール

日時:12月2日(日)13時~16時(ティールームは12時半開始)

場所:モントリオール日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montreal

その他、同会館でのイベントはこちらからご確認ください。

http://www.jcccm-cccjm.ca/?language=jp

(4) Le Salon des metiers d'art de Montreal

当地在住の陶芸家、間由加里氏 (Loft Stand #160.6) の作品が展示・販売されます。

期間:12月6日(木)~16日(日)

月~土曜:11時~21時,日曜:11時~18時

場所: Place Bonaventure

800 rue de La Gauchetiere Ouest, Montreal

入場無料

詳細はこちらから御確認ください。

https://www.metiersdart.ca/en/salon-metiers-art-quebec

- 7 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢
- (1) 政治

ア ケベック(QC)州

- ・1日、ケベック州議会選挙が実施され、ケベック未来連合(CAQ)が125席中74 議席を獲得し、政権与党となった。
- ・1日, リゼ・ケベック党(PQ)党首は, モントリオールのローズモン選挙区で落選し, 政界引退を表明。

- ・3日、モントリオール市議会議員であったルロー氏とベンジャミン氏両名がケベック州議会選挙で当選したことを受け、モントリオール市議会補欠選挙が12月16日に実施される予定。
- ・4日、クイヤール州首相はケベック自由党敗北の責任を取って同党党首を辞任し、政界 引退を表明。
- 5日、アルカン州議会議員がケベック自由党暫定党首に就任。
- ・9日、ベルベ州議会議員がケベック党 (PQ) 暫定党首に就任。
- ・10日、ケベック党(PQ)とケベック連帯(QS)の連合は不成立。
- ・12日,ルゴー州首相はアルメニアで行われた第17回仏語圏国際機関(OIF)首脳会合に出席し、トルドー首相と会談。
- ・17日、カナダ国内で大麻が合法化。
- ・18日、ルゴー州首相は男性13名、女性13名の閣僚から成る新内閣を発表。
- ・25日、ケベック州議会入場時のキルパン(シク教徒の短剣)所持禁止が合法であるか 否かを巡る問題で連邦最高裁は、同禁止を認めたケベック州最高裁の判決を不服としたシ ク教徒の上告を棄却した。
- ・26日、ルゴー州首相は、プラント・モントリオール市長と初会談し、モントリオール 東部地域の開発で協力することを確認。
- ・29日、ルゴー州首相は11月の気候変動サミットへの不参加を表明。

イ 大西洋州一般

・23日、連邦政府はニューファンドランド・ラブラドール州 (NL)、プリンスエドワードアイランド州 (PEI)、ノバスコシア州 (NS) 各州の温室効果ガス排出削減対策を承認。対策が不十分とされたNB州には、連邦政府が定める炭素税を課税する。

ウ NL州

・18日,進歩保守党のポール・デイヴィス前州首相が州議会議員辞職を発表。

エ PEI州

- ・9日、シャーロットタウン市は、NB州シェディアック市及び米国ノースカロライナ州フォレスト・シティー市それぞれとの姉妹都市協定を締結。
- ・31日、州政府は、2017年度予算は予想を大きく上回り、7、520万加ドルの黒字で終わったと発表。

オ NS州

- 11日、州議会が閉会。
- 15日、ハリファックス市で市有地の指定喫煙エリアを除き、タバコと大麻の喫煙を禁

止する条例が施行。

・27日,進歩保守党総裁選の結果,ティム・ヒューストン州議会議員が党首に選出。

カ ニューブランズウィック(NB)州

- ・1日、州東部のアカディア系住民が多く住むキャップ=プレ村議会は、仏語系州民の権利を攻撃するピープルズ・アライアンスとはいかなる協力もしないよう、ギャラン自由党党首とヒッグス進歩保守党党首に求める決議を全会一致で採択。
- ・9月24日に行われた州議会選挙に関連して、5日、3選挙区で行われていた投票の再集計が終了し、当初のものと変わらない選挙結果が確定。
- 10日、NB州緑の党は、いずれの政党とも協力しない旨発表。
- ・16日、ロワ=ヴィエノー州副総督は、NB州自由党と進歩保守党は再選挙実施を避けるために共に取り組まなければならないとの声明を発表。
- ・17日、ヒッグス進歩保守党党首は、同党議員は全員、ギャラン州首相による所信表明 演説にはその内容に関わらず反対すると述べた。
- ・23日、州議会召集。自由党が用意しロワ=ヴィエノー副総督が読み上げた所信表明演説は、進歩保守党、緑の党、ピープルズ・アライアンスの選挙公約を多く含み、その分自由党の選挙公約の一部が削られた内容。
- ・30日、自由党は他党にさらに譲歩する内容となる所信表明演説の修正案を提出。

(2)経済

ア QC州

- ・1日、USMCA協定締結により、QC州酪農産業団体は年間で1億9、000万加ドルの収益減となると試算を発表。
- ・2日、ケベック州投資公社、ケベック預金・投資金庫(CDPQ)及びFTQ連帯ファンドは Stornoway 社の州内チブーガモー地域で難航するダイアモンド掘削計画に対し1億2.900万加ドルの拠出を決定。
- ・4日、航空宇宙産業魅力度ランキングでカナダが2位を獲得。
- ・9日,シャレ(Mr. Jean Charest)前州首相はカナダ航空宇宙産業協会会長に就任。
- ・18日、サムスン電子はモントリオールに新たに世界で7つ目(北米では、シリコン・ヴァレー、NY、トロントに次いで4つ目)となるAIセンターを設立する計画を発表。
- ・21日, ボンバルディア社は同社から産業秘密を不正に入手したとして三菱航空機を提 訴。
- ・24日、ケベック統計局は同州内のGDPは6月のO. 2%増に続き、7月にはO. 5% 増を示したと発表。
- ・25日,ルゴー州首相はアンティコスティ島における石油・ガス探査計画について前政 党が着手していた計画を踏襲する意向を表明。

- ・26日、エアバスA220 (ボンバルディアCシリーズ) はデルタ航空から75機の受注獲得。
- ・30日、ケベック州政府は、州内北部での Apui at 風力発電計画が 150億加ドル〜200億加ドルの不採算となる試算を受け計画中止を検討。
- ・31日、シリコンバレー初となるベンチャーキャピタル「Good AI Capital」社は、来年 1月に同州内の医療分野と自動化マーケティング分野開発企業に投資する旨発表。
- ・31日、ルゴー州首相は、来年1月22日~25日にスイスで行われるダボス会議に出席予定。

イ NL州

- ・18日、現場作業員に対する賃金不払いが続いているマスクラット滝水力発電プロジェクトの主要サプライヤーであるイタリアのアスタルディ社に対し、ナルコー・エナジー (注:NL州の電力公社)が工事中止を命令。
- ・30日、ウエストジェットは2019年3月11日~5月13日の予定でセント・ジョンズとフロリダ・フォートローダーデール間で直行便を運航する旨発表。

ウ PEI州

- ・1日、USMCAの合意を受け、マクロークラン州首相は州内の酪農業への悪影響を懸 念すると表明。
- ・26日、州政府は2019年4月1日より最低賃金を現在の時給11.55加ドルから 12.25加ドルに引き上げる旨発表。

エ NS州

- ・4日、州政府は、総額20億加ドルとなるQEII再開発プロジェクトの一部となる、 老朽化したハリファックスの医療センター建て替え工事を官民パートナーシップ (PPP) で行う旨発表。パートナーの公募は本年中に開始し2020年に選定予定。
- 1 1日, 連邦政府が造船作業の一部をケベック州のデイヴィ造船所に移管する可能性を 示唆したことを受け、ハリファックス市のアーヴィング造船所の作業員が懸念を表明し支援を求める署名活動を開始。
- ・19日、連邦政府は、軍事関連支出としてはカナダ史上最高額の総額600億加ドルとなる新しい軍艦のデザイン契約を米ロッキード・マーティンと締結。ハリファックス市のアーヴィング造船所で建設予定。
- ・23日、仏タイヤ製造企業ミシュランは、州北部のピクトゥ・カウンティ工場で150 人を増員する。
- ・31日、NS公益事業評価委員会はピアリダイ・エナジーに対し、州東部ガイズボロー・カウンティのゴルドボロに液化天然ガス(LNG)工場を建設する計画を許可。

オ NB州

・31日、事業拡大と早期退職による人手不足を予測し、NB州に本拠を置くコングロマリットであるJ.D.アーヴィングは州内外で展開する様々な事業において、今後3年間で10,000人を雇用する方針を発表。

[在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさらないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 emagazine@mt. mofa. go. jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止(又は登録解除)」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、 <u>emagazine@mt.mofa.go.jp</u> まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モントリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更/削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

〇バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/mailmag.html

〇参考ホームページ

首相官邸ホームページ (www. kantei. go. jp) 外務省ホームページ (www. mofa. go. jp/mofaj/) 在カナダ大使館ホームページ(www. ca. emb-japan. go. jp) 当館ホームページ

(https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

当館 Facebook (www.facebook.com/JapanConsMontreal)

〇発行: 在モントリオール日本国総領事館

Consulate General of Japan in Montreal

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada

〇本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当 (emagazine@mt.mofa.go.jp) まで御相談ください。
